

## 有田焼 おしゃれケースのご提案

日本磁器発祥の地である有田の磁器は17世紀後半、オランダ連合東インド会社により、遠くヨーロッパまで輸出され、多くの王侯貴族を魅了し、マイセンをはじめとするヨーロッパの磁器文化に多大な影響を与えました。今なお人の心を魅きつける有田の匠の技・伝統美を追求し、新たに「有田焼おしゃれケース」を開発致しました。サプリメントやピアス等の宝飾品や小物入れとしてご提案いたします。



ARITA TAKUMI 有田焼おしゃれケース

NP01-SAK 桜花絵 丸

サイズ 52mm $\Phi$ ×18H (41g)

金属部 スティール メッキ 鏡付き

販売価格 5,000円(税込)



ARITA TAKUMI 有田焼おしゃれケース

NP01-RBU るり金葡萄絵 丸

サイズ 52mm $\Phi$ ×18H (41g)

金属部 スティール メッキ 鏡付き

販売価格 5,500円(税込)



ARITA TAKUMI 有田焼おしゃれケース

NP02-SIK 四君子花絵 三味胴

サイズ 66W×52D×20H (65g)

金属部 スティール メッキ 鏡付き

販売価格 6,000円(税込)



ARITA TAKUMI 有田焼おしゃれケース

NP02-KIN 金彩 三味胴

サイズ 66W×52D×20H (65g)

金属部 スティール メッキ 鏡付き

販売価格 7,000円(税込)

商品状態



NP01-SAK 桜花絵 丸

NP01-RBU るり金葡萄絵 丸

専用外箱 色 (白)	107×90×46H
専用ケース匠オリジナル 色 (黒)	100×80×38H
専用巾着 匠オリジナル 色 (黒)	72×90
しおり取扱説明書 匠オリジナル 色 (黒)	78×96



しおり (表) と (裏)

ARITA  
TAKUMI  
株式会社 匠  
〒844-0027 長門県長門郡長門町長門150-3  
Tel 0955-43-3107 FAX 0955-42-3078  
http://www.arita.co.jp/ocv/ocv.html

有田焼  
日本製陶発祥の地である有田は、17世紀後半、オランダ商船東インド会社により多くヨーロッパで輸出され、多くの王侯貴族を魅了し、マイセンをはじめとするヨーロッパの陶器文化に多大な影響を与えました。今なお人の心を魅きつづける有田の紅の技・伝統美をお楽しみください。

製品取扱書  
高品質は、無償で送付のためお客様が破損する恐れがあります。取扱いには十分ご注意ください。また商品名、ステッカーのしりや郵送包装は使用しないでください。



NP02-SIK 四君子花絵 三味胴

NP02-KIN 金彩 三味胴

専用外箱 色 (白)	107×90×46H
専用ケース匠オリジナル 色 (黒)	100×80×38H
専用巾着 匠オリジナル 色 (黒)	90×122
しおり取扱説明書 匠オリジナル 色 (黒)	78×96

(使用イメージ)



## <香蘭社概要>

今からおよそ三百年前、江戸文化が華麗に花開いた元禄の頃、初代 深川栄左エ門が肥前有田で『香蘭社』の前身となる磁器の製造を始めました。そして日本に近代化をもたらした明治維新の激動期、有田焼は佐賀鍋島藩の一切の保護と支援を失いました。

その再興に指導的役割を果たしたのが、八代 深川栄左エ門でした。強い自立の精神が、当時の選りすぐりの陶工や絵付師、それに陶商達を一つにまとめ結社を作りました。これが『香蘭社』です。時に明治八年。その後、相次いで世界各国で行われた万国博で数々の名誉金牌を受賞。海外でもその評価を高めるとともに、明治二十九年には宮内省御用達の栄にも浴し今日に及んでいます。

『香蘭社』の製品は、有田磁器独特の白く硬い透明な生地の上に、優雅な染付と華麗な赤絵を配した典雅な文様、十八世紀フランスのセーブルを中心に、ヨーロッパで愛好された金銀彩のルリ釉もの、さらに目にやさしく心がなごむグリーンシリーズ製品など多彩を極めています。

『香蘭社』の製品は、すべて伝統を誇る有田色絵磁器の多様な文様を集大成し、有田の伝統様式を一步前進させたとして評価され、世に「香蘭社スタイル」とも「香蘭社調」とも呼ばれ、広く親しまれています。

今回、弊社企画にもとづき、有田の (株) 匠 と (株) 香蘭社のコラボにて開発しました有田焼おしゃれケースをぜひ、ご検討いただきたくお願い申し上げます。

磁器部 製造： 株式会社 香蘭社 (こうらんしゃ)

総合製造元： 株式会社 匠 (たくみ)